

まえがき

この度、東京学芸大学国際教育センターでは、『在外教育施設における指導実践記録 第44集』を刊行しました。刊行に当たっては、在外教育施設での任期を終えて帰国後間もない先生方に全面的なご協力を頂きました。ご協力いただきました皆様に改めてお礼申し上げます。

近年、在外教育施設では、子どもの実態や教育要求の多様化への対処、児童生徒を確保するための魅力ある学校づくり、危機管理対策など、極めて多岐にわたる多くの課題を抱えております。加えて2019年12月に発症し世界中に広まった新型コロナウイルス感染症は、未だ終息の兆しが見えないままです。この新型コロナウイルス感染症対策により、世界中の人々の生活様式や働き方は大きく変化したとともに、学校教育の在り方にも大きな影響を及ぼしました。

『在外教育施設における指導実践記録 第44集』は、社会の厳しい状況にもかかわらず、現地の実情に応じながら、各在外教育施設で先生方が創意工夫のもと行われた実践をまとめたものです。

この貴重な『在外教育施設における指導実践記録 第44集』が、今後、派遣を希望される方々をはじめ、海外子女教育に関心を持たれる方々に、活用していただけることを願います。

2022年1月

東京学芸大学国際教育センター長

竹鼻 ゆかり